

2011年(平成23年)2月26日 土曜日

中濃地域 22

小型電気車両を開発 御嵩町と協定の企業 自転車ベースに考案



自転車をベースにした小型電気車両
=御嵩町御嵩、町商工会

自転車をベースにした小型電気車両を、御嵩町と相互連携協定を結んでいたキャリオ技研(名古屋市)が開発した。自転車の前輪部を車

いすにしたような形の2人乗り。太陽光発電による急速充電に対応したりチウム電池を電源とした電動式で、自転車のペダルも備え

Padを付け、インターネットを使った地図表示やナビゲーションも可能になっている。前輪部にはKYB製の緩衝器を付け、乗り心地も考慮した。同社と町商工会、岐阜大学がメンバーとなる小型電気自動車の開発と地域活用検討会による研究開発の成果で、県研究開発財団の助成を受けた。この電気車両は、26日に同町中、中公民館で開かれる町環境フェアでも披露される予定という。(広瀬丈士)